美術

発行者			教科書の記号・番号	判型	検定済年
番号	名称	略称	教件者の記方・番方	総ページ数	快上街牛
9	開隆堂出版	開隆堂◆	美術 701・801	A 4 変形 188	
38	光村図書	光村	美術 702・802	A 4 184	令和2年
116	日本文教出版	日 文◆	美術 703・803・804	A 4 変形 198	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」(学校教育法第34条第2項に規定する教材)の発行予定があることを示しています。

	校種	視覚障害特別支援学校	聴覚障害特別支援学校	肢体不自由・病弱特別支援学校
		未満又は視力以外の視機能障害が高度で、拡大鏡等の使用	・両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上で、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度である。	・肢体不自由の状態が補装具の 使用によっても歩行、筆記等日 常生活における基本的な動作が 不可能又は困難な程度である。 ・慢性の疾患等の状態が継続し て医療又は生活規制を必要とす る程度である。
観点	The state of the state of the same of the			
内	1 障害のある生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について		な方法等を活用した学習活動	①上肢の操作を伴うものであっても、実際に表現できる内容が示されているもの。
容	2 障害への配慮を要する内容等	① 公本なの歴告ればれる マ	○	① 「叶の担 佐え 似きた は 、 業日
の取扱い笠	2	表現する活動があり、学習活動に困難が想定されるもの。	あり、学習活動に困難が想定 されるもの。	①上肢の操作を伴うため、道具 等を扱う学習活動に困難が想定 されるもの。
等		②道具等を使用する活動の際に、安全面での配慮が必要と されるもの。		②アレルギー疾患等にかかわる 配慮が必要なもの。
構成上の工夫	障害の状態に応じた事項、 その他	①文字・図版が鮮明であるもの。	①聴覚の障害を補えるよう に、写真、図絵等で視覚的に 説明しているもの。	①体験の不足等を補えるよう に、図版が鮮明で理解がしやす いもの。

		発行者	開隆堂	光村	
	「A表現」の 内容別題材	「ア 感じ取ったことや考えたことなどを 基にした発想や構想」に関する題材数	15	16	
	数	「イ 目的や機能などを考えた発想や 構想」に関する題材数	18	12	
	「A表現」の「表現技法、材料、用具の扱い」について 具体的に示した箇所数		59	64	
	「B鑑賞」の題		23	11	
		生徒作品の数	158	129	
	作品等の数	日本の美術作品の数	299	310	
		諸外国の美術作品の数	143	150	
	「美術の働き	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8	2	
内容	1 視覚障害のある生徒が興味・関心をもって取り 組むことができる単元等について		4箇所 ①1年「写し取る形」では、身の回り のものに紙をのせて写し取る活動が	5箇所 ①1年「形や材料を比べてみよう」では、カップを例に、形の工夫や材料	
	①視覚以外の感覚(触覚や全身の皮膚感覚、音の聞き分け等)を活用して表現するもの。			の性質を生かした使い方を考える活動があり、触覚等を活用して表現することができる。(P50)	
	2	への配慮を要する内容等について	17箇所	18箇所	
	①絵画等の録 学習活動に配 ②道具等を値	監賞などを通して表現する活動があり、 困難が想定されるもの。 使用する活動の際に、安全面での配慮	①2·3年「錯視の効果を生かして」 では、錯視の効果を活用し、視線を	①2・3年「あかりがつくる空間」で	
	が必要とされ	. ঌもの 。	②1年「木を暮らしに生かす」では、 電動糸のこぎりや小刀で加工する活動があり、取り扱う際に配慮が必要 である。(P49)	②1年「木と親しむ暮らし」では、材料を小刀で加工する活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。 (P55)	
	ふりがな		未習得漢字	未習得漢字	
構	折り込みページの箇所数		10箇所	8箇所	
成上の工夫	障害の状態に応じた事項、 その他 ①文字・図版が鮮明であるもの。		①1年「伊藤若冲の世界」では、折り 込み見開きページに大きく作品を掲 載している。(P25-28)		
	②安全への	配慮箇所数	14箇所	8箇所	
参	防災や自然	 災害の扱い	あり	あり	
考	オリンピック・パラリンピックの扱い		あり	あり	

		発行者	日文	
	「A表現」の 内容別題材	「ア 感じ取ったことや考えたことなどを 基にした発想や構想」に関する題材数	19	
	数	「イ 目的や機能などを考えた発想や 構想」に関する題材数	19	
	「A表現」の「表現技法、材料、用具の扱い」について 具体的に示した箇所数		67	
	「B鑑賞」の題	1材数	16	
		生徒作品の数	217	
	作品等の数	日本の美術作品の数	267	
		諸外国の美術作品の数	131	
	「美術の働き	や美術文化」に関する事項	10	
内容	組むことがで ①視覚以外の間 き分け等) ② 視覚障害 ② 絵語動に ② 学習	のある生徒が興味・関心をもって取り きる単元等について の感覚(触覚や全身の皮膚感覚、音の を活用して表現するもの。 本の配慮を要する内容等について 監賞などを通して表現する活動があり、 困難が想定されるもの。 使用する活動の際に、安全面での配慮 あもの。	6箇所 ①1年「材料に命を吹き込む」では、 形や質など、材料の特徴に着目して イメージを膨らませる活動があり、触 覚等を活用して表現することができ る。(P20) 24箇所 ①2・3年下「きらめきゆらめき」で は、生活の中の光の変化に着ま目し、 絵の具などの特性を生かしに表現する活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。(P21) ②1年「刷って出会う楽しさ」では、板を彫刻刀で彫る活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。(P25)	
構成	ふりがな 折り込みペー	-ジの箇所数 に応じた事項 、	未習得漢字 10箇所 ①2・3年上「浮世絵はすごい」で	
(上の工夫	であるもの。 ①文字・図版が鮮明であるもの。		は、折り込み見開きページに大きく 作品を掲載している。(P26-29)	
	②安全への配	配慮箇所数	7箇所	
参	防災や自然処	災害の扱い 	あり	
老	オリンピック・	パラリンピックの扱い	あり	

		発行者	開隆堂	光村	
	「A表現」の 内容別題材	「ア 感じ取ったことや考えたことなどを 基にした発想や構想」に関する題材数	15	16	
	数	「イ 目的や機能などを考えた発想や 構想」に関する題材数	18	12	
	「A表現」の「表現技法、材料、用具の扱い」について 具体的に示した箇所数		59	64	
	「B鑑賞」の題材数		23	11	
		生徒作品の数	158	129	
	作品等の数	日本の美術作品の数	299	310	
		諸外国の美術作品の数	143	150	
	「美術の働き	や美術文化」に関する事項	8	2	
		のある生徒が興味・関心をもって取り	13箇所	12箇所	
1	組むことができる単元等について ①色や形の構成など、視覚的な方法等を活用した学習活動が工夫できるもの。		との組み合わせを工夫して表現する	①2・3年「地域の魅力を伝える」では、色や形を工夫して、自分が住むは、色や形を工夫して、自分が住む地域の魅力が伝わるようなデザインを考える活動があり、視覚的な方法等を活用した学習活動が工夫できる。(P70)	
		への配慮を要する内容等について を聞き取る活動があり、学習活動に困難 もの。	0箇所 ①該当なし	2箇所 ①1年「見えないものをあらわす」では、音楽を聴いた時の気持ちや、言葉から受ける印象から発想を広げて表現する活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。(P26)	
	ふりがな		未習得漢字	未習得漢字	
	折り込みペー	ジの筒所数	10箇所	8箇所	
構 成 ト	障害の状態に応じた事項、 その他 ①聴覚の障害を補えるように、写真、図絵等で視覚的に説明しているもの。		①2・3年「版表現の可能性」では、ド ライポイントの技法の手順を、写真		
	②安全への配	记慮箇所数	14箇所	8箇所	
参	防災や自然災害の扱い		あり	あり	
老 "	オリンピック・パラリンピックの扱い		あり	あり	

		発行者 ・	日文	
	「A表現」の 内容別題材	「ア 感じ取ったことや考えたことなどを 基にした発想や構想」に関する題材数	19	
	数	「イ 目的や機能などを考えた発想や 構想」に関する題材数	19	
	「A表現」の「A 具体的に示し	表現技法、材料、用具の扱い」について した箇所数	67	
	「B鑑賞」の題	見材数	16	
		生徒作品の数	217	
	作品等の数	日本の美術作品の数	267	
		諸外国の美術作品の数	131	
ф		や美術文化」に関する事項	10	
内容	1 聴覚障害のある生徒が興味・関心をもって取り 組むことができる単元等について ①色や形の構成など、視覚的な方法等を活用した学習活動が工夫できるもの。 2 聴覚障害への配慮を要する内容等について ①言葉や音を聞き取る活動があり、学習活動に困難が想定されるもの。		14箇所 ①2・3年上「ジジジチカピカポッポッパッ」では、光の形や色彩に着目して、あかりをデザインする活動があり、視覚的な方法等を活用した学習活動が工夫できる。(P36) 1箇所 ①2・3年下「漫画の魅力」では、擬声語に着目して、漫画の表現の効果を捉える活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。(P16)	
	ふりがな		上 未習得漢字	
構成上の工夫	その他	に 応じた事項、 害を補えるように、写真、図絵等で視覚	10箇所 ①1年「墨と水の出会い」では、墨の 濃淡や筆の線の勢いなど様々な技 法を、写真で示している。(P22)	
	②安全への配	配慮箇所数	7箇所	
参考	防災や自然ジ	災害の扱い	あり	
考	オリンピック・	パラリンピックの扱い	あり	

発行者			開隆堂	光村
	「A表現」の内 容別題材数	「ア 感じ取ったことや考えたことな どを基にした発想や構想」に関する 題材数	15	16
		「イ 目的や機能などを考えた発想 や構想」に関する題材数	18	12
	「A表現」の「表現技法、材料、用具の扱い」について具体的に示した箇所数		59	64
	「B鑑賞」の題材数		23	11
		生徒作品の数	158	129
	作品等の数	日本の美術作品の数	299	310
		諸外国の美術作品の数	143	150
内	「美術の働きや	や美術文化」に関する事項	8	2
容	1 視覚障害のある生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①上肢の操作を伴うものであっても、実際に表現できる内容が示されているもの。 2 肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等に		29箇所 ①1年「焼き物をつくる」では、粘土 を使って自由に形を変化させる活動 があり、上肢の操作を伴うもので あっても、表現することができる。 (P46) 5箇所	26箇所 ①1年「材料に命を吹き込む」では、 身近な材料を自由に組み合わせて 生き物などに見立てる活動があり、 上肢の操作を伴うものであっても、 表現することができる。(P29)
	ついて ①上肢の操作を伴うため、道具等を扱う学習活動に困難が想定されるもの。 ②アレルギー疾患等にかかわる配慮が必要なもの。		①2・3年「織る、編む、組む」では、 紐を織ったり、編んだりする活動が あり、取り扱う際に配慮が必要であ る。(P85) ②該当なし	①2・3年「躍動感を捉える」では、針金で骨組みをつくり、麻ひもを巻き付けて人の動きを表現する活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。(P40)
		ふりがな	未習得漢字	未習得漢字
	折り込みページの箇所数		10箇所	8箇所
1 0/	障害の状態に応じた事項、 その他 ①体験の不足等を補えるように、図版が鮮明で理解がしやすいもの。		①2・3年「祈りの造形、仏像の美」では、様々な仏像の写真を、解説とともに示している。(P54-55)	①2・3年「心安らぐ場をつくる」では、日本各地の建造物の写真を、解説とともに示している。(P74-75)
	②安全への配		14箇所	8箇所
2	防災や自然災害の扱い		あり	あり
7-	オリンピック・パラリンピックの扱い		あり	あり

発行者			日文	
	「A表現」の内	「ア 感じ取ったことや考えたことなどを基にした発想や構想」に関する題材数	19	
	容別題材数	「イ 目的や機能などを考えた発想や構想」に関する題材数	19	
	「A表現」の「表 て具体的に示	現技法、材料、用具の扱い」についした箇所数	67	
	「B鑑賞」の題	材数	16	
		生徒作品の数	217	
	作品等の数	日本の美術作品の数	267	
		諸外国の美術作品の数	131	
内	「美術の働きな	5美術文化」に関する事項	10	
容	1 視覚障害のある生徒が興味・関心をもって取り組むことができる単元等について ①上肢の操作を伴うものであっても、実際に表現で		不守と川でで子类と版の出動がの	
		されているもの。 	り、上肢の操作を伴うものであって も、表現することができる。(P18)	
	2 肢体不自由・病弱への配慮を要する内容等について ①上肢の操作を伴うため、道具等を扱う学習活動 に困難が想定されるもの。		3箇所 ①1年「暮らしの中の木の工芸」では、小刀などを用いて木を加工する活動があり、取り扱う際に配慮が必要である。(P50)	
	②アレルギー疾患等にかかわる配慮が必要なも の。		②該当なし	
		ふりがな	未習得漢字	
	折り込みぺー	ジの箇所数	10箇所	
構成	障害の状態に応じた事項、 その他		①2・3年下「日本の世界文化遺産」では、日本各地の世界文化遺産の	
上の工夫	①体験の不足解がしやすい:	等を補えるように、図版が鮮明で理 もの。	写真を示している。(P52)	
	②安全への配	慮箇所数	7箇所	
参	防災や自然災		あり	
考	オリンピック・ノ	ペラリンピックの扱い	あり	